

●内科・循環器内科・心臓リハビリテーション科

冬は心臓の血管病「虚血性心疾患」にご注意！



院長・循環器内科専門医
新妻健夫

虚血性心疾患とは、心臓の栄養血管(冠動脈)が細くなる「狭心症」、詰まってしまう「急性心筋梗塞」の総称です。高血圧や高コレステロール、糖尿病、喫煙などで、血管は硬くなり、ますます(動脈硬化)。**狭心症**は動脈硬化が原因で、冠動脈が細くなり、十分な血液が心臓の筋肉(心筋)にゆきわたらず、胸が苦しくなります。肩がこったり、歯が痛くなったりする人もいます。階段を昇るたびに、重いものを持つたびに、このような症状があれば、循環器内科を受診しましょう。**急性**

心筋梗塞は、命にかかわる重篤な病気です、迅速な治療が大切です。血栓(プラークという脂と、血液が混ざり固まったもの)で血管が詰まり起こります。胸痛以外に、冷や汗、嘔吐、意識がなくなることもあります。これら虚血性心疾患の予防策は、塩分控えめ野菜たっぷりのバランス良い食事、適度な運動、禁煙です。生活習慣を見直しましょう。

長者2丁目かおりやま内科

診療時間 9:00~12:00/14:00~18:00

※水曜・土曜は、9:00~12:30まで

※受付終了は診療終了の30分前

休診日 日曜日・祝祭日

郡山市長者二丁目12番5号

☎954-6773

WEB予約もできます▶

